

つくば中央公園 リニューアル基本設計（案）

令和8年（2026年）6月

つくば市 都市計画部 学園地区市街地振興課



目次

1	目的	p. 3
2	中央公園の基本情報	p. 4
	(1) 基本情報	
	(2) 現在の状況	
3	これまでの取組	p. 6
	(1) 主な市の取組	
	(2) これまで実施した調査・意見募集等	
4	リニューアル方針	p. 8
	(1) リニューアルコンセプト	
	(2) 整備方針	
	(3) エリア分類	
	(4) デザイン展開の考え方	
5	基本計画平面図（案）	p. 10
6	各エリア計画	p. 11
	(1) 南入口エリア	
	(2) 芝生広場エリア	
	(3) 図書館・美術館隣接エリア	
	(4) レイクサイドテラス	
	(5) レストハウス本館	
	(6) 大池東エリア	
	(7) さくら民家園	
7	その他の改修	p. 17
8	今後のスケジュール	p. 18

1 目的

つくば市では、つくば駅周辺の魅力あるまちづくりのため、平成30年（2018年）7月に「つくば中心市街地まちづくりビジョン」、令和2年（2020年）5月に「つくば中心市街地まちづくり戦略」を策定し、様々な取組を進めています。

中央公園は、つくば駅に隣接するつくばの顔となる象徴的な公園ですが、その特徴や良さを十分に活かしてきていない状況です。また、開園から約40年が経過し、つくばエクスプレス開業時につくば駅へのアクセス性向上のための一部改修は行ったものの、多くの施設・設備が開園当時のままの状況です。そのため、老朽化している部分への対応や、時代とともに変化している市民ニーズへの対応も必要な状況となっています。

これらのことから、中央公園のさらなる利活用により、つくば駅周辺の魅力向上を実現するため、市では「中央公園リニューアル」をまちづくり戦略における市が先頭に立ち優先的に進める8つのリーディングプロジェクトの一つに位置付けています。令和5年度（2023年度）から調査・検討を進め、令和7年（2025年）8月には、これまでに市民等の皆さまからいただいたご意見を踏まえ、「つくば中央公園リニューアル基本計画」を策定しました。現在、リニューアルの具体化に向けて基本設計の検討を進めており、このたび基本設計（案）を取りまとめましたので、公表します。皆さまから設計案に関するご意見をいただき、今後、より詳細な設計を進めていく予定です。

■ リーディングプロジェクト3「中央公園リニューアル」

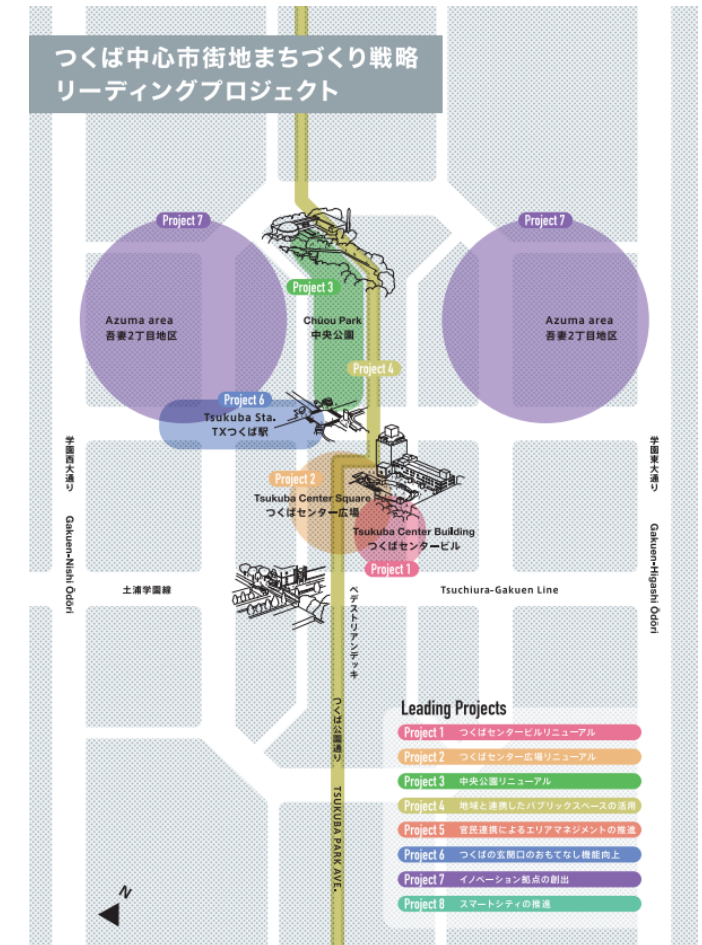
Project 3 中央公園リニューアル

つくば駅に隣接し、図書館や美術館、エキスポセンターなど文化施設に囲まれた中央公園。市ではこれまでもBBQやカーヌー体験、水遊び場などさまざまな取組を行ってきました。今後も、こどもから高齢者まであらゆる世代がつくばならではの体験を楽しめる公園となるよう検討を進めていきます。

- つくば中心市街地まちづくりビジョン
つくば駅周辺の中心市街地における目指すべき将来像やまちづくりのコンセプトを示すもの。



- つくば中心市街地まちづくり戦略
まちづくりの方針や具体化に向けた取組を示すもの。市が先頭に立ち優先的に進める8つのリーディングプロジェクトを定めている。



2 中央公園の基本情報

(1) 基本情報

名称	中央公園
種別	近隣公園
開園日	昭和60年(1985年)3月15日 (平成22年(2010年)一部改修工事)
所在地	茨城県つくば市吾妻2-7-5
面積	38,316㎡(池面積:7,432㎡)
主要施設	レストハウス(つくば市民ギャラリー、管理事務所等)、 さくら民家園、倉庫、水の広場(徒渉池)
主要設備	トイレ(2か所)、水飲み場(2か所)、噴水、 公園灯(常夜灯、減夜灯)
管理	市直営(業務委託)
開園当初の計画	広い水面や、森をイメージする緑、明るい芝生など、周辺の文化施設と調和した広がりを感じさせる空間として計画された。

■ 所在地

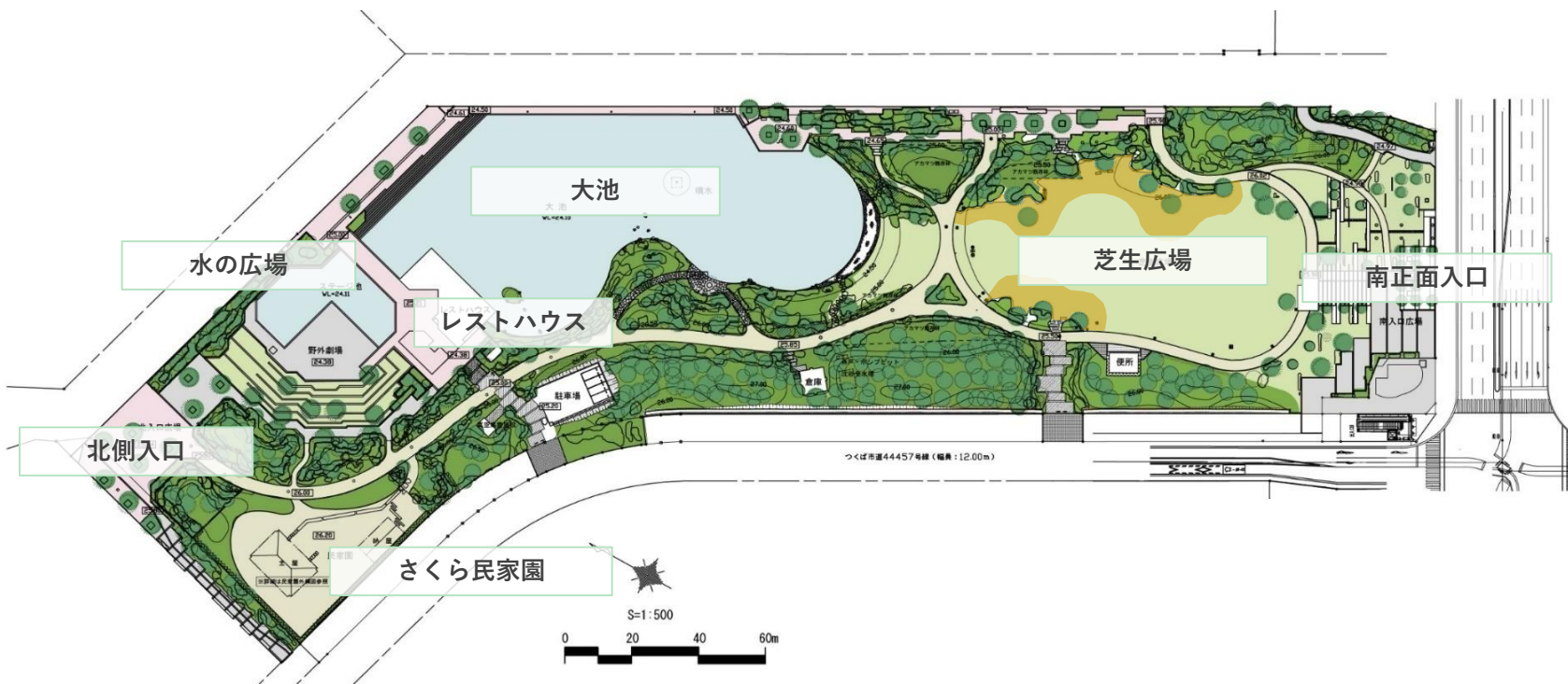


■ 中央公園(拡大図)



2 中央公園の基本情報

(2) 現在の状況



- 大池や芝生広場を中心に、水と緑が豊かな約3.8haの敷地内に、レストハウスやさくら民家園といった施設があり、特色のある多様な空間から構成されている。
- 歩行者専用道路を介して、つくばエキスポセンターや、茨城県つくば美術館、つくば中央図書館などが隣接している。また、周辺には、商業業務施設や小学校、つくばスタートアップパークなどもあり、多種多様な施設に囲まれている。

さくら民家園



南正面入口



大池



水の広場



芝生広場



レストハウス



北側入口



3 これまでの取組

(1) 主な市の取組

平成30年度（2018年度）

- ・ 「つくば中心市街地まちづくりビジョン」策定
- ・ 水の広場に夏季限定でじゃぶじゃぶ池をオープン
- ・ 社会実験（フラワーマーケット&オープンライブラリー）の実施

平成30年度（2018年度）～令和元年度（2019年度）

- ・ 社会実験（カヌー体験、手ぶらでBBQ）の実施

令和2年度（2020年度）

- ・ 「つくば中心市街地まちづくり戦略」策定
リーディングプロジェクトの一つに中央公園リニューアルを位置づけ

令和5年度（2023年度）

- ・ つくば駅周辺まちづくり検討調査の実施

令和6年度（2024年度）

- ・ 中央公園リニューアルに向けた調査の実施
- ・ さくら民家園の活用を検討するための社会実験（かき氷の販売）の実施
- ・ 「中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方（案）」の公表と意見募集の実施
- ・ 中央公園隣接施設の関係者による意見交換会の実施

令和7年度（2025年度）

- ・ 「中央公園リニューアル基本計画（案）」の公表と意見募集、オープンハウスの実施
- ・ 意見募集、オープンハウスの結果を踏まえ「中央公園リニューアル基本計画」を策定

■ じゃぶじゃぶ池の様子



■ フラワーマーケット&オープンライブラリーの様子



■ カヌー体験の様子



■ 手ぶらでBBQの様子



3 これまでの取組

(2) これまで実施した調査・意見募集等

令和5年度 (2023年度)

①市民アンケート

対象：市内在住、在勤、在学
方法：Web
回答数：516件

②つくば駅周辺従業者アンケート

対象：駅周辺従業者
方法：Web
回答数：65件

③つくば駅周辺事業者アンケート

対象：駅周辺事業者
方法：Web
回答数：13団体

④つくば駅周辺事業者意見交換会

対象：駅周辺事業者
方法：対面
出席者：22団体

⑤市民ワークショップ

対象：市民
方法：対面
出席者：30名

⑥中央公園利用動態調査

利用者数、通過者数、利用年齢層、滞在時間、同伴者、活動内容などを調査

⑦中央公園利用者アンケート

対象：公園利用者
方法：対面
回答数：49件



令和5年度：市民ワークショップの様子

令和6年度 (2024年度)

①周辺施設関係者ヒアリング調査

対象：公園周辺施設関係者
方法：対面
実施数：8団体

②利用環境評価

人と空間の関係性から見た公園内の環境評価

③アクティビティ調査

R5の利用状況調査を踏まえ、どのような場所でどのような利用をされているか、具体的な使われ方を調査

④利用者ヒアリング調査

対象：公園利用者・団体
方法：対面
実施数：10件

⑤公園隣接関係者意見交換会

対象：公園隣接施設関係者
方法：対面
出席者：7団体

⑥意見募集

中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方（案）に対する意見を募集
方法：Web
回答数：50件



令和6年度：関係者意見交換会の様子

令和7年度 (2025年度)

①意見募集

中央公園リニューアル基本計画（案）に対する意見を募集
方法：Webまたは窓口にて直接
回答数：52名58件

②オープンハウス

「中央公園リニューアル基本計画（案）」に関する情報を提供するためのオープンハウスを開催。
方法：対面
来場者数：延べ95名



令和7年度：オープンハウスの様子



令和7年度：オープンハウスの様子

4 リニューアル方針

令和7年（2025年）8月に公表した「中央公園リニューアル基本計画」において、（1）リニューアルコンセプト、（2）整備方針、（3）エリア分類、（4）デザイン展開の考え方を決めました。

（1）リニューアルコンセプト

まちと人をつなぐ、グリーンアーバンパーク

Green Urban Park

- まちの中心に広がるみどりの中で
想い想いの過ごし方ができる。



- 様々な人が出会い
新たな交流が生まれる。



- 科学や文化にふれて
つくばらしさを感じる。



（2）整備方針

方針1

多様な人が様々な過ごし方
ができる場の整備

小さな子どもから大人まであらゆる世代が集まり、くつろいだり、交流したりできる場の整備や、イベント等の多様な活用が可能になる設備の整備を検討。

方針2

駅前の公園としてふさわしい
魅力的な景観の整備

駅前に位置する公園として、市民や来街者がつくばらしさや魅力を感じられるような場の整備や、フォトスポットともなるサインの設置等を検討。

方針3

周辺施設と一体でにぎわいを
生む空間の整備

周辺施設の方々と連携し、駅周辺で働く人や来街者が立ち寄りたくなる場や、図書館・美術館とのつながりを感じられるような場の整備を検討。

方針4

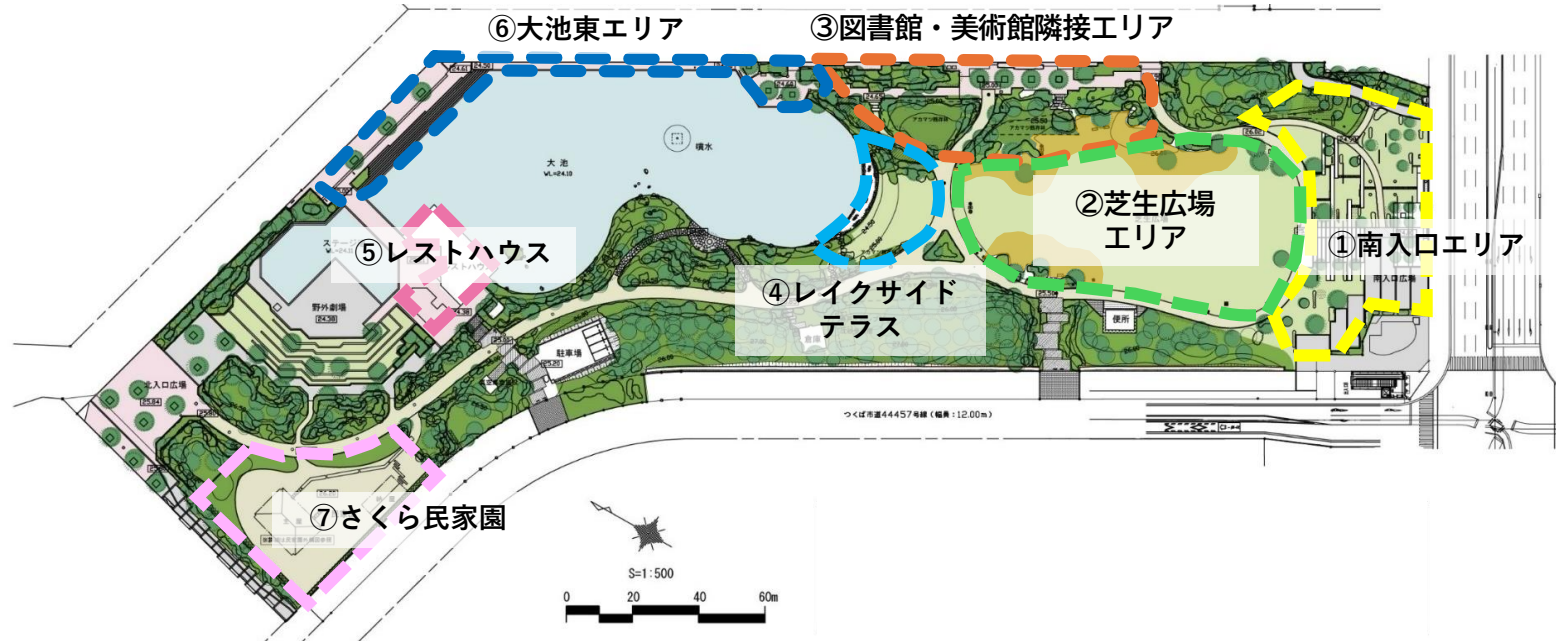
安全性や快適性を向上させる
整備

照明の整備や、わかりやすい案内・誘導サインの整備、必要な動線とバリアフリーに配慮した園路の整備等を検討。

4 リニューアル方針

(3) エリア分類

基本計画の考え方を踏襲し、7つのエリアに分類し、各エリアの特色を活かしたリニューアルを検討しています。



『つながる場づくり』 市街地の中心にいながら豊かな自然に触れて、新たな出会いや交流が生まれる

(4) デザイン展開の考え方

1. 豊かな自然を活かす

市街地の中心にいながら豊かな緑と水辺が広がるつくばならではの環境を活かす



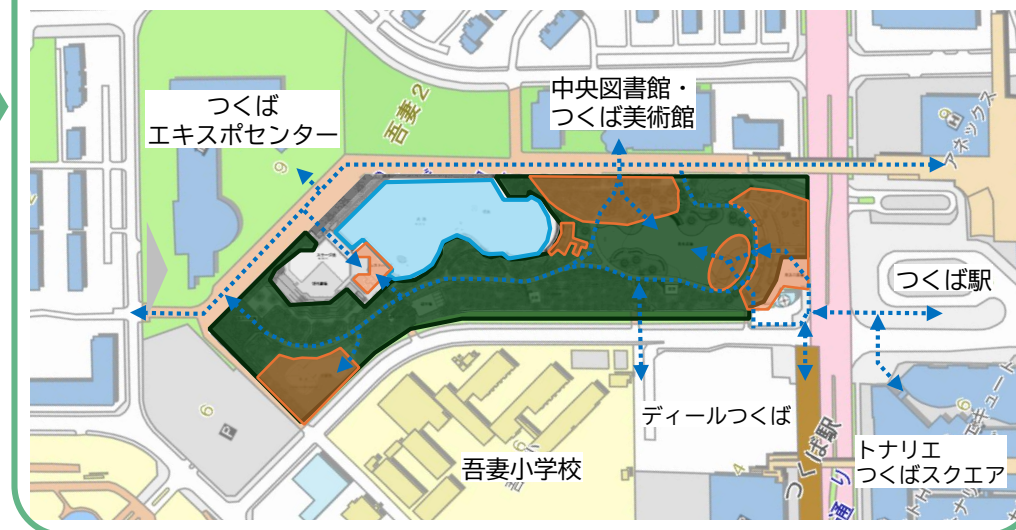
2. 人が入り込む余地をつくる

公園の豊かな自然の中に多様な人が入り込んでいく様々な居場所を散りばめる



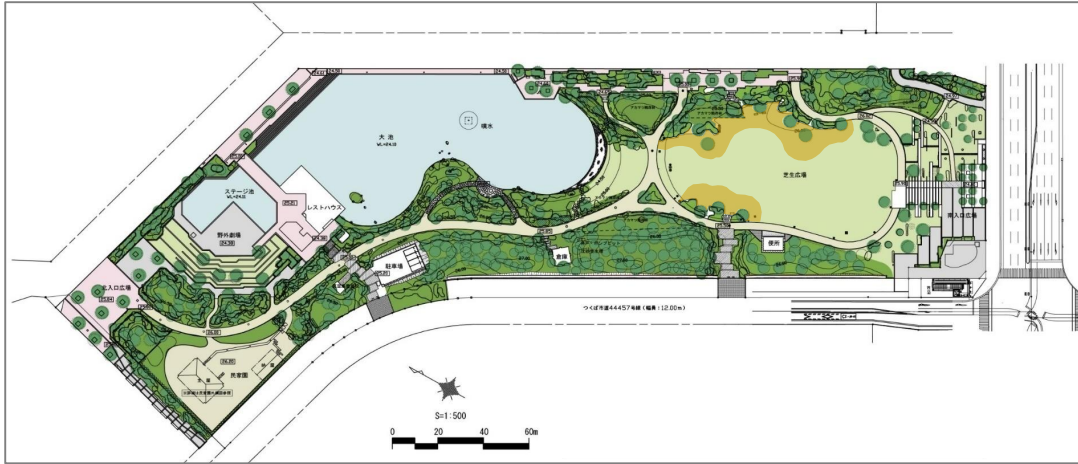
3. 公園を使い込むしかけをする

それぞれの居場所に、憩いや交流、イベントができるしかけなどを施し、周辺施設と連携した利用を促す



5 基本設計平面図（案）

現況平面図



① 南入口エリア

つくば駅や周辺施設の利用者を歓迎し、駅前の顔となるにぎわい空間の整備を検討

② 芝生広場エリア

小さな子どもから大人まで多様な人が集まる憩いと交流の空間の整備を検討

③ 図書館・美術館隣接エリア

周辺の文化施設とのつながりを感じられる木陰を活かした空間の整備を検討

④ レイクサイドテラス

池とロケットが見えるつくばらしい景観を楽しめる憩いの空間の整備を検討

⑤ レストハウス

様々な人が出会い新たな交流が生まれる文化的な空間の整備を検討

⑥ 大池東エリア

池と噴水を見ながら休憩や佇みたくなる憩いの空間の整備を検討

⑦ さくら民家園

古民家の雰囲気を活かした文化的な空間を検討

基本設計平面図（案）



6 各エリア計画

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

(1) 南入口エリア [つくば駅前の顔となるにぎわいの空間]



現況



南入口エリア

つくば駅や周辺施設の利用者を歓迎する魅力的な空間としてリニューアルします。

現状と課題

つくば駅に隣接しているが、中央公園があると認知されにくく、入口部分としての機能が不足している。

休憩や待ち合わせのための座り場が不十分。

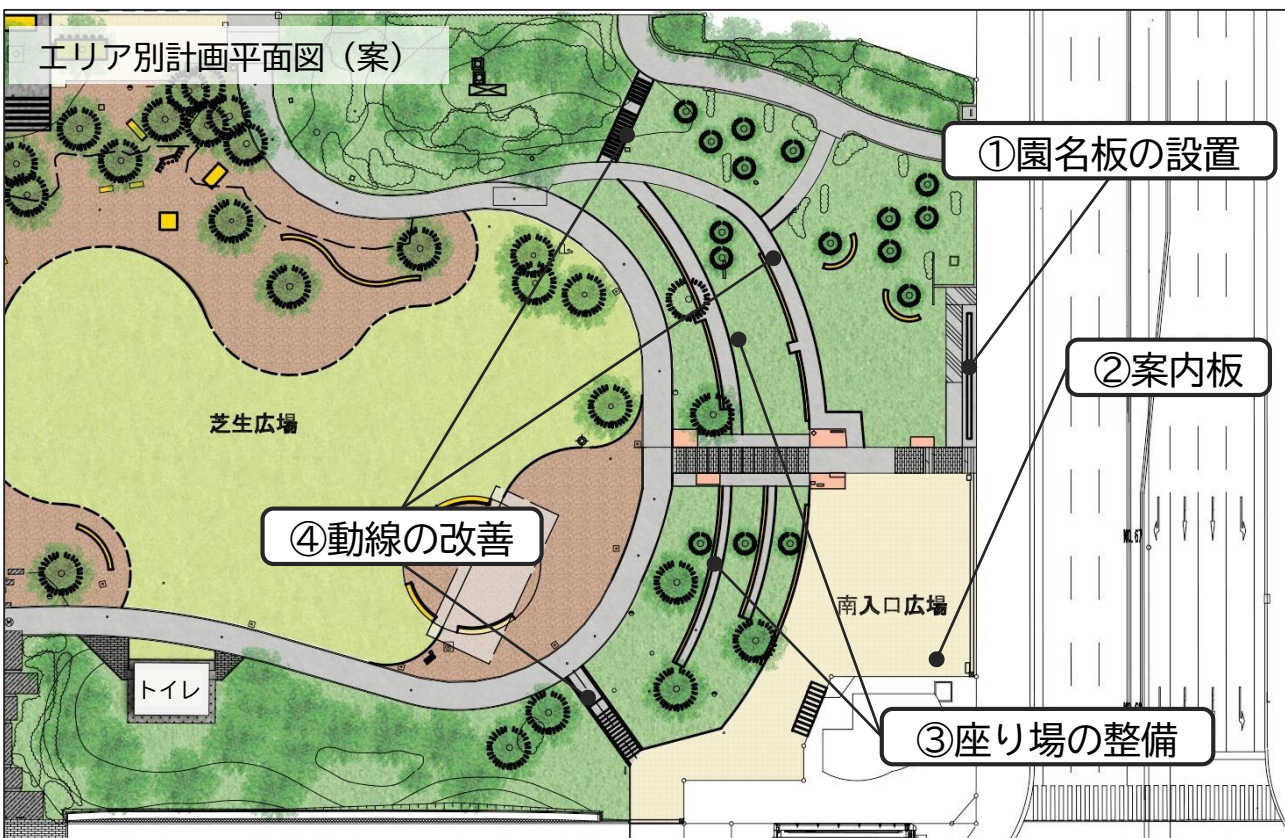
本来園路ではない場所に通り道ができていて、滑りやすく危険。

整備内容 (案)

- ①園名板の設置
- ②中央公園やつくば駅周辺施設の情報を発信する案内板の設置

- ③現在の地形を活かした座り場の整備

- ④階段の整備などによる動線の改善



エリア別計画平面図 (案)

①園名板の設置

②案内板

③座り場の整備

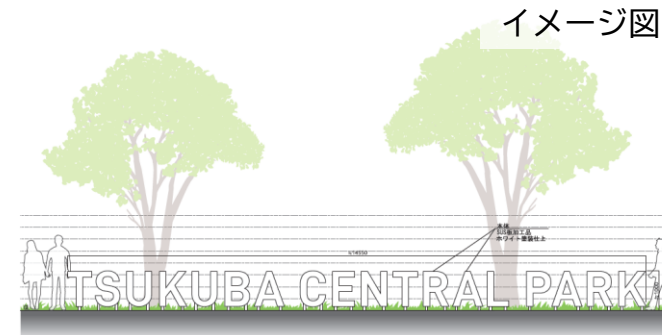
④動線の改善

①園名板

・駅に隣接しているが、中央公園の存在が認知されにくいため、駅の出入口や周辺施設からも見える場所への園名板の設置を検討しています。

②案内板

・中央公園やつくば駅周辺施設の情報を発信する案内板を設置します。



イメージ図



イメージ写真

③座り場の整備

・現在の地形を活かし、小休憩や待ち合わせなどに利用できる座り場（ロングベンチ等）を整備します。
・座り場周辺は、既存の石段に替えて芝生とし、寝転がるなど多様な利用が可能な空間を整備します。芝生は、つくば産の天然芝の使用を検討しています。



イメージ写真



イメージ写真

④動線の改善

・本来園路ではない場所に通り道ができていて、滑りやすく危険なため、階段の整備を検討しています。



現況写真

既存のモニュメントについて「未来への道」をはじめとした既存のモニュメントは、リニューアル工事後も継承していきます。



現況写真

6 各エリア計画

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

(2) 芝生広場エリア [多様な人が集まる憩いと交流の空間]



現況



芝生広場エリア

多様な人が集まり思い思いの過ごし方ができる魅力的な芝生空間にリニューアルします。

現状と課題

広い芝生に対して座り場が少ない。
(ベンチ2基のみ)

広範囲で芝がなくなっているほか、
雑草が繁茂し原っぱ化している。

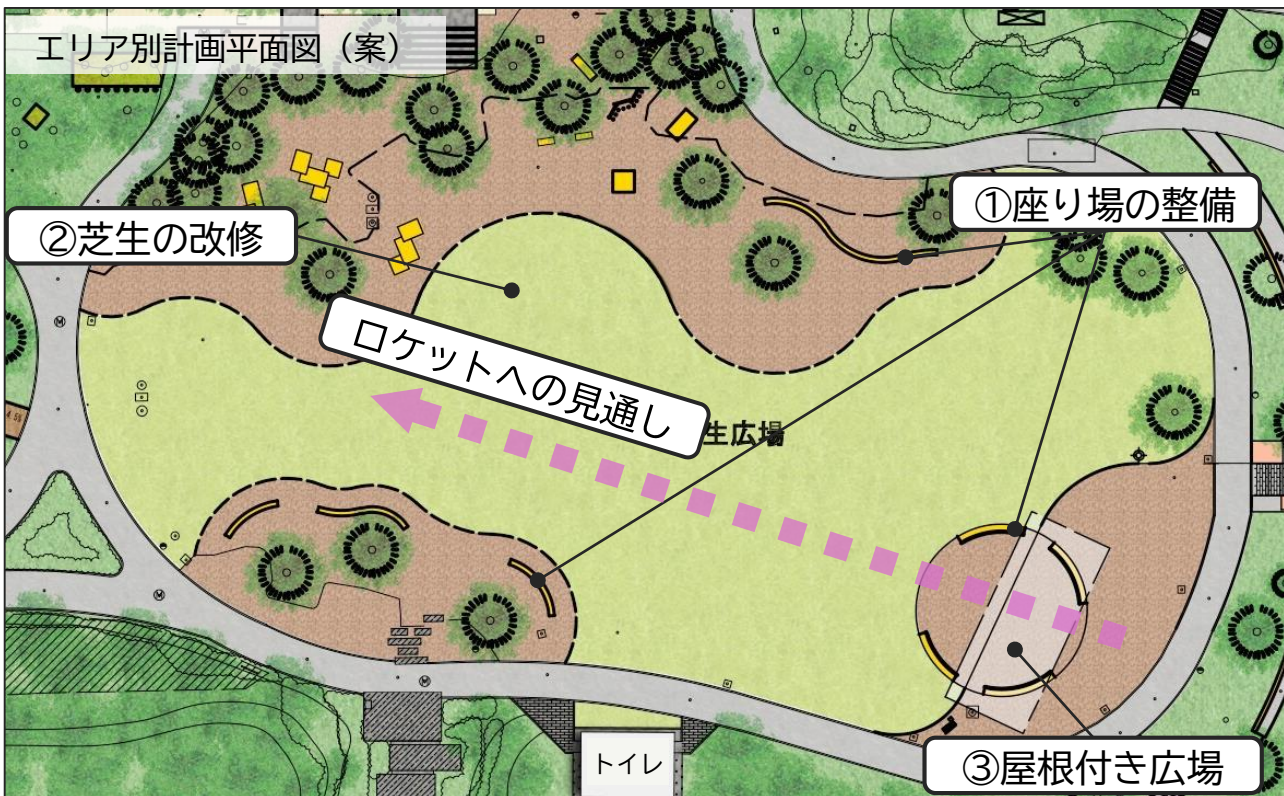
屋根のある空間がなく、特に夏は
利用しにくい。

整備内容 (案)

①座り場の整備

②芝生の張替えや土壌改善等により、芝生の
改修を検討。

③公園周辺で働く人や来街者、小さな子ども
など様々な人がくつろいだり、交流したり
できる屋根付きの空間の整備を検討。



エリア別計画平面図 (案)

①座り場の整備

②芝生の改修

ロケットへの見通し

芝生広場

トイレ

③屋根付き広場

①座り場の整備

- ・広い芝生空間に対して座り場が少ないため、芝生の周辺部に座り場を整備します。
- ・ベンチの材質は、周囲の景観と調和する木製を検討しています。



木製ベンチのイメージ写真

②芝生の改修

- ・既存の芝生の生育状況があまりよくなく、広範囲で芝がなくなっているほか、雑草も繁茂していることから、芝生の張替え及び土壌改善を検討しています。
芝生：つくば産の天然芝の使用を検討。
土壌：良好な芝生の育成と、イベント時の車の乗り入れにも対応する基盤を検討。
- ・樹木の周囲など芝生の生育が難しい部分については、ウッドチップ舗装などの舗装を検討しています。



現況写真



イメージ写真

③屋根付き広場

- ・公園周辺で働く人や来街者、小さな子どもなど様々な人がくつろいだり交流したりできるとともに、小規模なイベントも可能な屋根付きの空間の整備を検討しています。
○使われ方のイメージ
＜休憩・交流＞ 親子でくつろぐ / 周辺で働く人のランチタイムなど
＜小規模イベント＞ キッチンカー / 朝市 / コーヒースタンド / 青空ヨガなど
- ・屋根の素材は、採光性や管理面から膜屋根の構造を検討しています。また、池やつくばエキスポセンターのロケットへの見通しにも配慮したデザインを検討しています。



イメージパース



イメージ写真

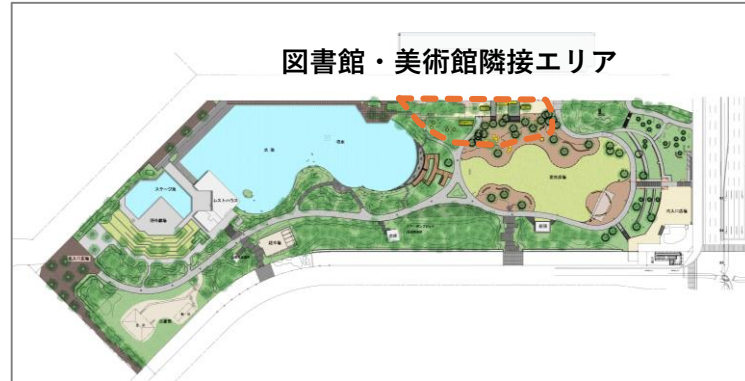
6 各エリア計画

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

(3) 図書館・美術館隣接エリア [周辺の文化施設とのつながりを感じる木陰空間]



現況



図書館・美術館隣接エリア



既存のモニュメント

図書館や美術館などの周辺の文化施設との親和性やつながりを感じられる木陰空間に、子どもから大人までの幅広い世代が過ごせる居場所を整備します。
 なお、惑星が描かれている既存のモニュメントは、リニューアル後も継承していきます。

現状と課題

図書館や美術館に隣接する木陰空間であり、水飲み場や自動販売機はあるが、座り場や居場所がない。

低木が繁茂して暗く、視認性・安全性が低い。

整備内容 (案)

- ①木陰を活かした多様な座り場の設置
- ②子どもの遊び場の整備

- ③低木の伐採等による視認性の向上、安全性の確保。※高木は、生育上・安全上問題があるものを除き、原則保存します。

エリア別計画平面図 (案)

図書館入口



①座り場の整備

②遊び場の整備

①座り場の整備

- ・周辺の文化施設の利用者等が立ち寄りたくなる場を整備します。読書や仕事などができるカウンターベンチや縁台ベンチなどの多様な座り場の設置を検討しています。



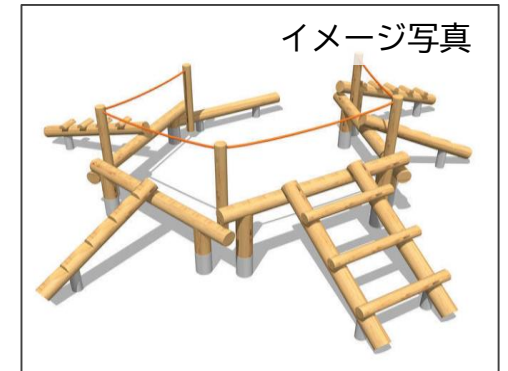
イメージ写真

②子どもの遊び場の整備

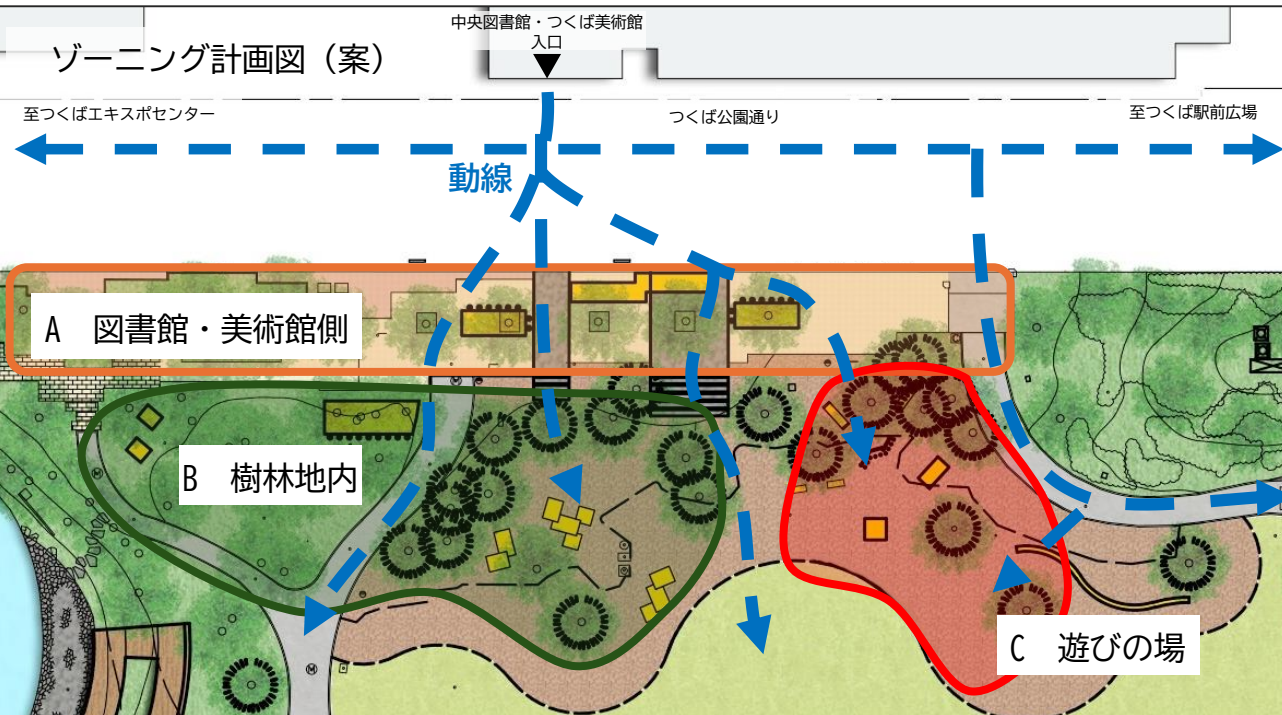
- ・現在の公園環境を大きく変える必要がある大規模な遊具の設置は行いませんが、木に触れられる小規模な遊具の設置を検討しています。



イメージ写真



イメージ写真



ゾーニング計画図 (案)

動線

A 図書館・美術館側

B 樹林地内

C 遊びの場

A. 図書館・美術館側
 図書館・美術館と一体となった
 エントランス空間

B. 樹林地内
 木漏れ日を感じ
 自然に没入する空間

C. 遊びの場
 自然を感じながら
 体を動かす遊びの空間

6 各エリア計画

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

(4) レイクサイドテラス [つくばらしい景観を楽しめる憩いの空間]



現況



レイクサイドテラス

つくばらしい景色を楽しめる憩いの水辺空間としてリニューアルします。

現状と課題

池の噴水と緑、ロケット、空を同時に眺めることができる公園内で一番のビュースポットであるが、ゆったりと過ごせる空間になっていない。

足を止めて景色を眺めるための座り場がない。

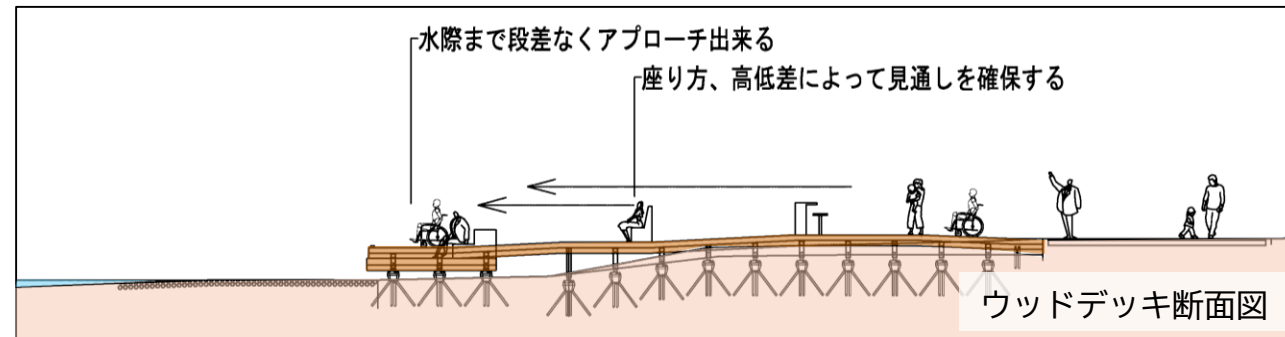
整備内容 (案)

①眺望を活かしたウッドデッキの整備。

②ウッドデッキには、カウンターやベンチ等の休憩施設を設置。
③ロゴモニュメントの整備を検討。

①ウッドデッキ

- 池の南側にウッドデッキを整備し、池およびつくばエキスポセンターのロケットへの眺望を楽しめるビュースポットを整備します。
- 車いすによるアプローチが可能となるようスロープを整備し、多様な利用者が水辺空間に滞在できるようにします。
- ウッドデッキの最下部の高さは、浸水リスクに配慮しつつ、水面にできる限り近づける高さを検討しています。
- 床材は、水面に近い環境や周辺の樹木からの落葉、樹液による汚れなどを考慮し、耐候性、耐久性に優れた再生木材の使用を検討しています。



水際まで段差なくアプローチ出来る

座り方、高低差によって見通しを確保する

ウッドデッキ断面図

②カウンター・ベンチ

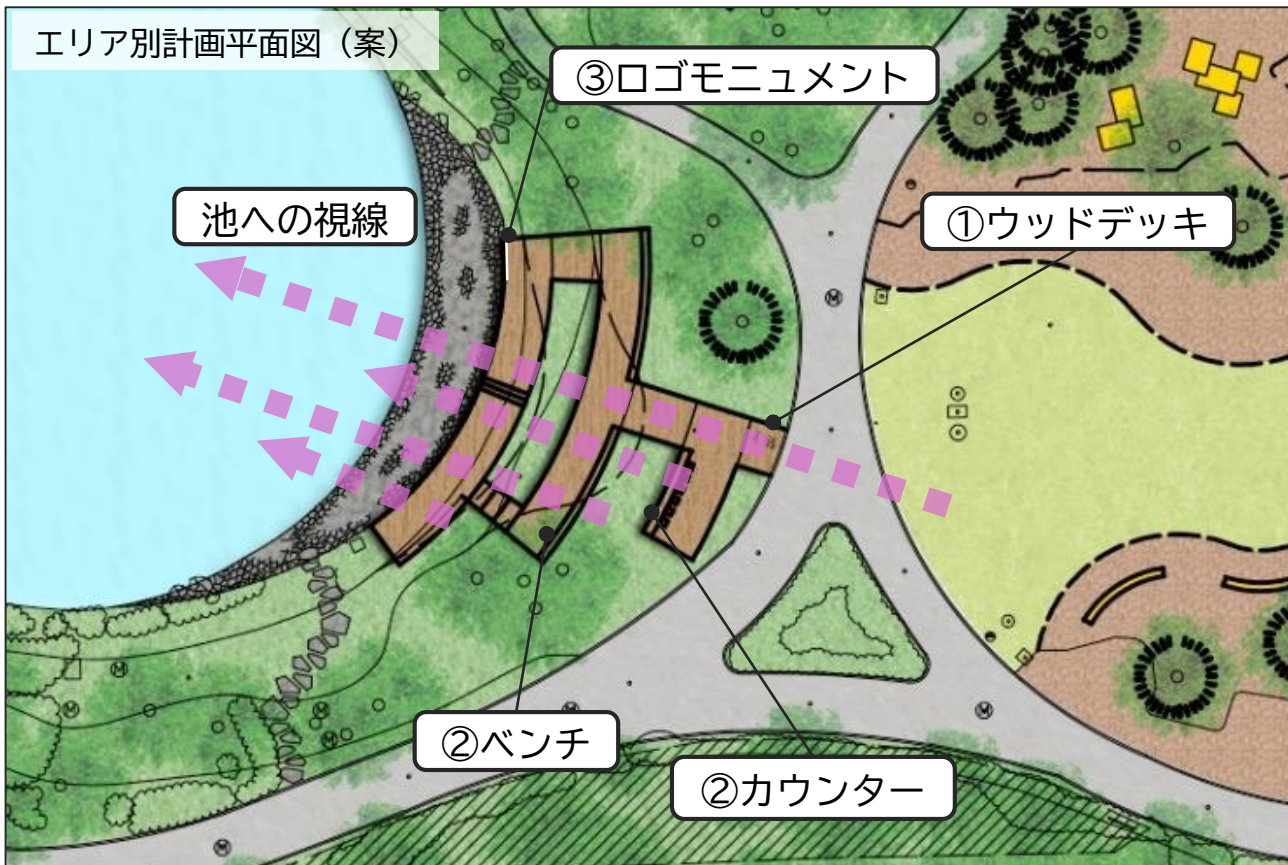
- ウッドデッキには休憩施設を設置します。
- 上段にカウンター、中段にベンチを配置するなど視線の高さに差をつけ、それぞれの位置で見通しを確保できるように検討しています。



イメージパース



イメージ写真



エリア別計画平面図 (案)

池への視線

③ロゴモニュメント

①ウッドデッキ

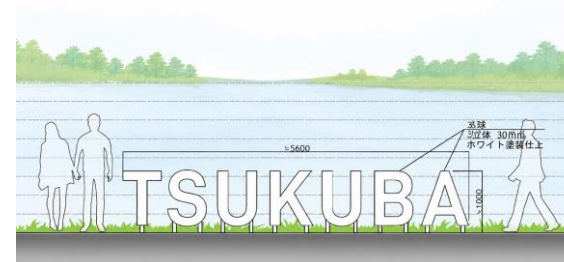
②ベンチ

②カウンター

③ロゴモニュメント

- 写真を撮影するときに画角に入れることができるロゴモニュメントの設置を検討しています。

イメージ図



撮影写真イメージ

TSUKUBA

6 各エリア計画

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

(5) レストハウス本館 [様々な人が出会い新たな交流が生まれる文化的な空間]



本館は、現在のつくば市民ギャラリーの機能を活かしながら、より多くの人々が公園の景色を見ながら休憩できる屋内空間にリニューアルします。
 なお、別館は、様々な市民が使用できるスペースとして先行的に試験運用を始めています。

現状と課題

池に近く眺めのよい建物だが、窓際に市民ギャラリー用の展示パネルが固定されているため、大池と噴水の景色を眺めることができず、立地を活かせていない。

一部のスペースを休憩場所として開放しているが、入りづらい空間になっている。

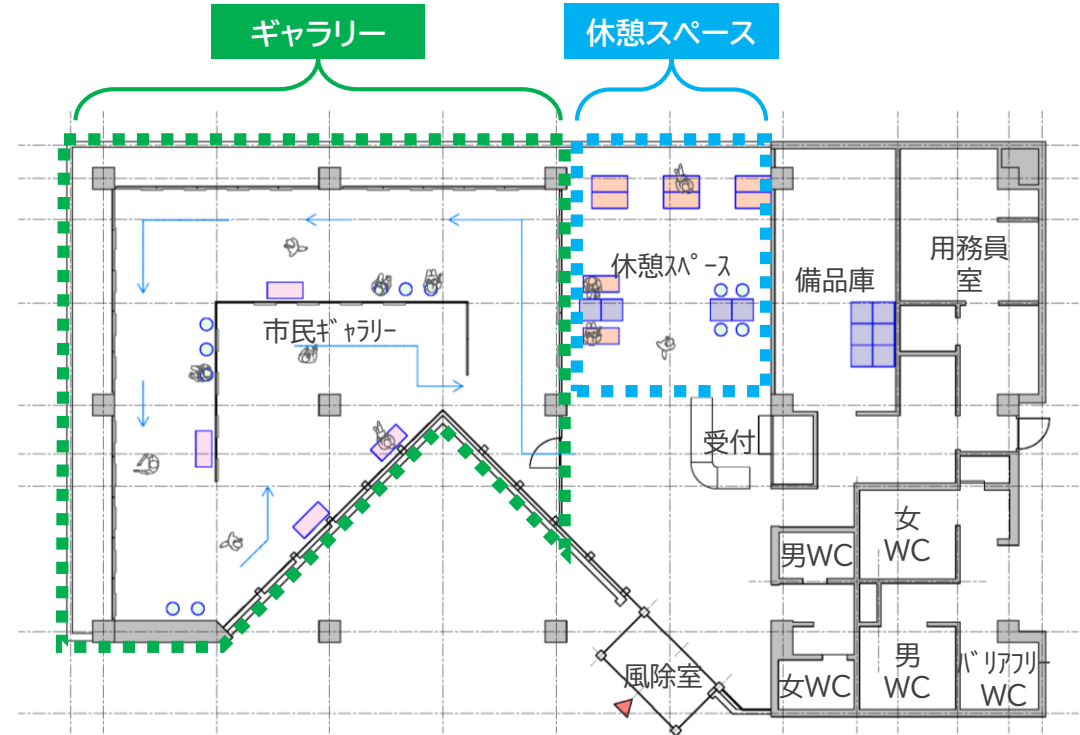
整備内容 (案)

- ①池と噴水の景色を窓から見えるようにするため、窓際の展示パネルを改修
- ②市民ギャラリーが利用されていない時は、ギャラリー部分も休憩場所として開放するとともに、ソファ等を設置し、休憩スペースの機能向上を図る。

②利用シーンごとのレイアウト、ソファ等の設置

市民ギャラリーが利用されていない時は、ギャラリー一部分も休憩場所として開放するとともに、ソファやテーブル等を設置することで、より休憩しやすい空間を創出します。

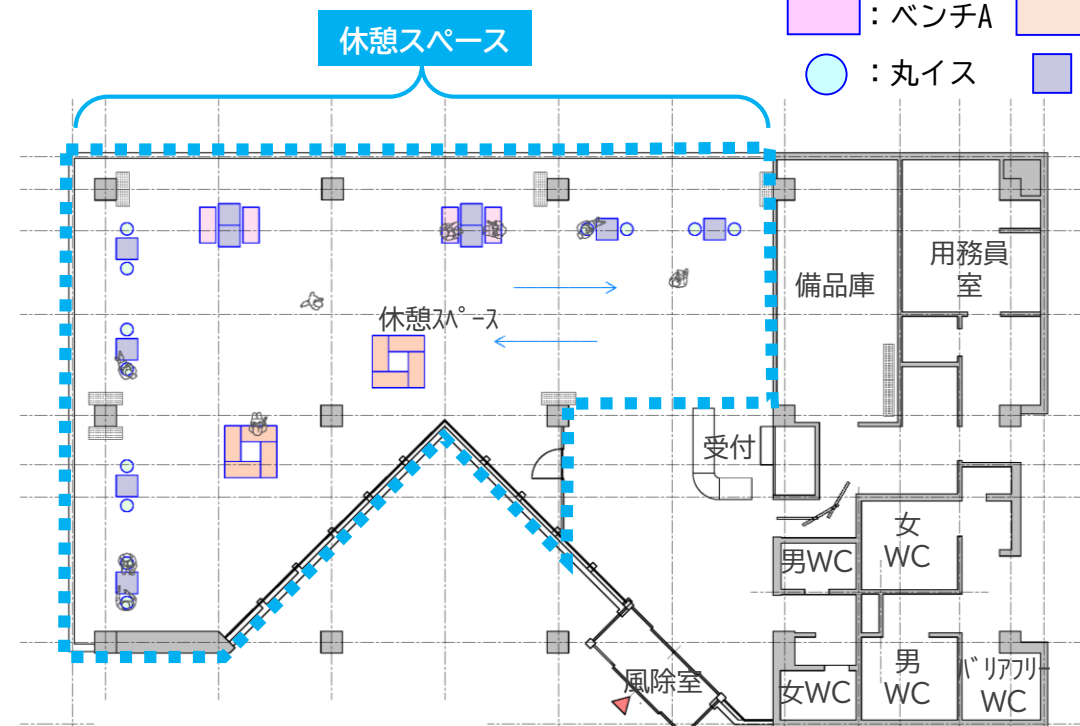
レイアウト (案)



【ギャラリー使用時】

(凡例)

- : ベンチA
- : ベンチB
- : 丸イス
- : テーブル



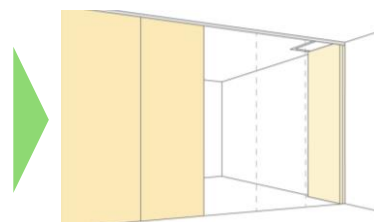
【ギャラリー不使用時】

①窓際の展示パネルの改修

大池と噴水の景色を窓から見えるようにするため、現況の軸回転するパネルから、開け閉めが容易で展示も可能なスライディングウォール形式のパネルへの改修を検討しています。



現状は回転パネルがあり、景色が見えづらい



パネルを端に寄せて収納する



パネルを開けた場合に見える景色

6 各エリア計画

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

(6) 大池東エリア [休憩や佇みたくなる憩いの空間]



現況



大池東エリア

休憩・憩いの機能を高め、より居心地の良い空間にリニューアルします。

現状と課題

ベンチの背後にある低木が成長しすぎていて座りづらい

①植栽範囲や樹種の変更を検討。

照明が少なく、日没後の利用が難しい

②ベンチの改修や照明の設置を検討。

整備内容 (案)

①植栽の検討

- ベンチの背後にある低木が、成長しすぎていて座りづらい状況になっているため、低木の配置や樹種の変更を検討しています。



現況写真

②ベンチの改修と照明検討

- 日没後も安心して利用できるよう、ベンチやその周辺部への照明の設置を検討しています。

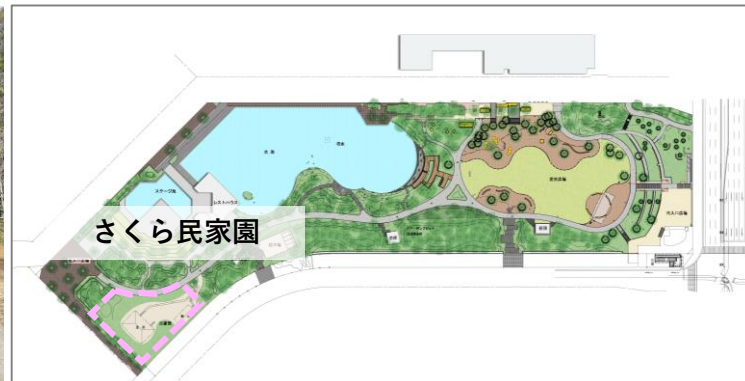


イメージ写真

(7) さくら民家園 [古民家の雰囲気を活かした文化的な空間]



現況



さくら民家園

案内や周知方法を工夫することで、より多くの人に親しまれる文化的空間にします。

現状と課題

江戸時代の雰囲気が残る貴重な施設であるが、初めて訪れる方には場所がわかりにくく、十分に活用されていない

①案内やイベント周知方法を検討。

整備内容 (案)

①場所の案内やイベント周知の検討

- 民家園の外からの視認性の向上、アクセス性の向上のため、令和6年度に出入口の増設や案内看板の増設を実施しました。
- 今回のリニューアルでは、これ以上の整備は行わず、案内板やサイネージを活用することで、民家園の場所やイベントの認知度向上を図ります。

令和6年度に実施した取組



出入口の増設



案内看板の増設

7 その他の改修

※現時点での案であり、実施設計の段階で変更になる可能性があります。

1 園内サイン等

- ・サインが老朽化していることや、デザインがバラバラで統一感がなくわかりにくいことから、統一デザインによる誘導サイン、総合案内サインを設置します。
- ・公園や周辺施設の情報発信するデジタルサイネージの設置を検討しています。
- ・公園利用の幅を広げるため、Wi-Fiスポットの整備も検討しています。



2 植栽

- ・公園環境を守るため、既存の高木は生育上の問題があるものを除き、積極的に保全します。
- ・植栽が繁茂して見通しが悪い、夜間暗くて怖いといった意見が寄せられていることから、一部の中低木は伐採し、見通しや安全性を確保します。



3 トイレ

○芝生広場にある屋外トイレ

- ・街路灯の明るさや設置位置を検討し、周辺の暗さを解消します。

○レストハウスのトイレ

- ・内装の改修および和式便器の洋式化を検討しています。



4 照明

- ・夜になると園路でも暗い場所が多く危険なことから、既存照明の交換や、新たな照明の設置を行います。
- ・エリアやシーンに合わせた色温度や照明のデザインを検討しています。



5 園路

- ・劣化や段差がある部分についての改修を検討しています。



6 災害用井戸

- ・災害時に生活用水として活用できる井戸を設置し、くみ上げは手押しポンプ式にすることを検討しています。



8 今後のスケジュール

※あくまで予定であり、今後変更になる可能性があります。

令和7年度

- 中央公園リニューアル基本計画 策定
- 基本設計（案） 公表
- 意見募集、オープンハウスの実施

■ 意見募集について

「中央公園リニューアル基本設計（案）」に関する意見募集を実施します。

- 募集期間：令和8年（2026年）6月21日（日）まで
- 回答方法：インターネット（いばらき電子申請システム）
※平日8時45分～16時30分は、窓口での提出等も可能です。



[意見回答フォーム](#)

■ オープンハウスについて

パネルの展示等により「中央公園リニューアル基本設計（案）」に関する情報を提供するものです。会場では、職員に質問ができるほか、アンケートなどにより意見を述べることもできます。 ※職員が不在の場合もあります。

- 開催期間：令和8年（2026年）6月11日（木）～6月17日（水）
10時～16時
- 開催場所：中央公園レストハウス
- 申込：不要



[詳しくはこちら](#)

令和8年度

- 基本設計 公表
- 実施設計開始
- 設計完了予定（令和9年度上半期）

令和9年度
以降

- リニューアル工事開始予定（令和10年度）